

輝く リケジョ

株式会社荏原製作所 東京支社
風水力機械カンパニー
社会システム建設部
東京建設第一課

天沼 美果さん

vol.49



Mika Amanuma

2018年に株式会社荏原製作所に入社した天沼美果さん。河川や水道などの社会インフラを支える設備・機器の整備工事において、現場の施工・安全・工程管理に関わる業務に取り組む彼女の魅力に迫る。

「8歳上の姉が国文科で、小学生の私に川端康成を読ませるなどスパルタ教育をされた反動なのか(笑)、高校から理系に進みました。」と語る天沼さん。「社会人のスタート地点では、学生時代に身に付けたCADのスキルを生かしてLSI(*)のパターン設計を手掛けていました」。

その後、ミクロンの世界から一転、社会インフラ関連の業界へと転身した。こうした経歴も買われて2018年に株式会社荏原製作所に入社した。

「監理技術者資格は、前職の施工管理会社で取得しました。転職エージェントからの誘いで面接を受けた際に、荏原製作所では女性技術者の育成に並々ならぬ熱意を持っていることが伝わり、素直に嬉しかったことを覚えています。女性活躍推進企業を認定する『えるぼし』で最高位の3つ星を取得していることも入社決め手になりました」。

現在は、自社製品が納入された排水機場などの整備工事の施工管理を担当している。「現場調査を行い工事の工程や施工方法を検討し、受注後、現場事務所を立ち上げます。案件によって前後することはありますが、今回の

(*) Large Scale Integration (大規模集積回路)

順番としては、現調→受注→施工計画・工程計画→着工となります。そこで協力会社の方々と一緒に工事を進め、完了後、現場事務所を閉じます」。入社してから4年で6件の現場工事を手掛けた。整備すべき設備・機器のサイズは巨大なものばかり。大型トレーラーを用いた搬出作業に数日間を要する場合もある。

「大型ポンプを機場から搬出するとき、上司や同僚が助勢に駆けつけてくれるのは嬉しいですね。社外の方からも『荏原さんはチームワークがとてもいいね!』と声をかけてもらえます」。

より働きやすい環境を作るため、現場事務所に設置する仮設トイレにも気を配っている。「国土交通省の定めた仕様を満たす『快適トイレ』を導入して

います。トイレが広くて衛生的であるだけで『現場環境の印象が全然違う』と、協力会社の方々からも好評です。朝一番で、トイレ掃除もしっかり行うように心掛けています」。

休日でも、つい仕事目線になってしまうことも。「行きつけの歯医者さんに『1日施行で治りませんか?』と言って笑われたことがあります。また、工事の材料と比べて歯の治療は材料費が高いと考えてしまいます(笑)」。

最後に、同じ分野で働く、または就業を希望している女性へのメッセージを聞いてみた。「施工管理のスキルは、出身学部、経歴や性別に関係なく身に付けられると私は思っています。まだまだ女性進出は少ない分野ですが、活躍の場を広げていきましょう!」

上司から ひと言



株式会社荏原製作所 東京支社
風水力機械カンパニー
社会システム建設部
東京建設第一課
課長 立花 浩一 さん

持ち前のコミュニケーション能力で 働きやすい職場を構築してくれています。

天沼さんは、監理技術者資格を保有しているキャリア採用者として入社し、入社直後から第一線で活躍しています。現場では、強みであるコミュニケーション能力で関係者との良好な関係を築いており、高い精度の施工管理を提供することで、お客様から高い評価を得られる存在となっています。更に経験を積んで現場技術者として成長しながら、誰もが働きやすく、働き続けられる魅力的な建設現場の情報発信者としても活躍してくれると期待しています。